



平成30年5月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年12月27日

上場会社名 ミタチ産業(株)
 コード番号 3321 URL <http://www.mitachi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橘 和博
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部門担当 (氏名) 飛田 直之
 四半期報告書提出予定日 平成30年1月11日 配当支払開始予定日 平成30年2月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名

TEL 052-332-2596

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年5月期第2四半期の連結業績(平成29年6月1日～平成29年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年5月期第2四半期	22,004	37.8	915	272.3	955	231.2	638	254.2
29年5月期第2四半期	15,972	11.7	245	42.7	288	41.0	180	45.5

(注) 包括利益 30年5月期第2四半期 707百万円 (%) 29年5月期第2四半期 148百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年5月期第2四半期	86.82	
29年5月期第2四半期	24.51	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年5月期第2四半期	17,330	7,706	44.3	1,045.04
29年5月期	15,620	7,089	45.2	961.59

(参考) 自己資本 30年5月期第2四半期 7,680百万円 29年5月期 7,067百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年5月期		12.00		12.00	24.00
30年5月期		13.00			
30年5月期(予想)				13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年5月期の連結業績予想(平成29年6月1日～平成30年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	18.4	1,250	80.3	1,310	73.2	930	94.2	126.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年5月期2Q	7,350,000 株	29年5月期	7,350,000 株
期末自己株式数	30年5月期2Q	533 株	29年5月期	533 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年5月期2Q	7,349,467 株	29年5月期2Q	7,349,467 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予測は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の実績は、今後様々な要因によって予測数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、2ページの「1.当四半期決算に関する定性情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種政策の効果により、企業の設備投資や雇用・所得環境の改善がみられるなど、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような経済状況のもと、当社グループの主要取引先である自動車分野につきましては、車載機器関連の半導体の販売およびEMSが堅調に推移し、売上は増加しました。民生分野につきましては、カメラ関連モジュールのEMSが減少し、売上は減少いたしました。アミューズメント分野につきましては、需要回復を受け、売上は好調に推移いたしました。産業機械分野につきましても、工作機械向け受注が好調に推移しており、売上は増加いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高220億4百万円（前年同期比37.8%増）、営業利益は9億15百万円（前年同期比272.3%増）、経常利益は9億55百万円（前年同期比231.2%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、固定資産の減損損失1億12百万円の特別損失などがあり、6億38百万円（前年同期比254.2%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①国内事業部門

車載機器関連の販売が堅調に推移し、工作機械向け受注も好調に推移した結果、連結売上高は138億32百万円（前年同期比33.8%増）となりました。セグメント利益は7億63百万円（前年同期比65.8%増）となりました。

②海外事業部門

アミューズメント分野の需要回復により、売上が好調に推移した結果、連結売上高は81億72百万円（前年同期比45%増）となりました。セグメント利益は4億31百万円（前年同期比824.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末と比較して現金及び預金が1億9百万円増加、受取手形及び売掛金が3億69百万円増加、電子記録債権が1億51百万円増加、たな卸資産が11億48百万円増加する一方、支払手形及び買掛金が7億29百万円増加、電子記録債務が4億2百万円増加、短期借入金が2億28百万円減少、利益剰余金が5億49百万円増加しました。

その結果、当第2四半期連結会計期間末の総資産は173億30百万円となり、前連結会計年度末と比較して17億9百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年5月期の連結業績予想につきましては、平成29年9月29日に公表した業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,088,352	1,197,444
受取手形及び売掛金	5,909,860	6,278,864
電子記録債権	2,407,946	2,559,032
たな卸資産	4,111,235	5,260,167
繰延税金資産	49,121	68,891
その他	493,294	544,578
貸倒引当金	△12,808	△12,360
流動資産合計	14,047,002	15,896,618
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	311,558	289,990
機械装置及び運搬具(純額)	172,497	147,992
土地	441,635	338,112
その他(純額)	33,247	36,782
有形固定資産合計	958,938	812,877
無形固定資産	165,149	151,846
投資その他の資産		
投資有価証券	121,815	158,171
繰延税金資産	3,169	3,464
その他	338,265	320,656
貸倒引当金	△13,732	△13,220
投資その他の資産合計	449,518	469,071
固定資産合計	1,573,606	1,433,796
資産合計	15,620,609	17,330,415

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,372,925	5,102,874
電子記録債務	1,237,261	1,640,230
短期借入金	2,051,074	1,822,415
未払法人税等	137,503	286,951
繰延税金負債	896	901
資産除去債務	—	557
賞与引当金	91,084	102,221
役員賞与引当金	12,560	10,000
その他	417,214	481,692
流動負債合計	8,320,521	9,447,843
固定負債		
繰延税金負債	54,822	30,673
資産除去債務	25,420	25,031
その他	130,272	120,603
固定負債合計	210,515	176,308
負債合計	8,531,037	9,624,151
純資産の部		
株主資本		
資本金	521,600	521,600
資本剰余金	572,400	572,302
利益剰余金	5,755,899	6,305,789
自己株式	△279	△279
株主資本合計	6,849,619	7,399,411
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,914	43,559
為替換算調整勘定	198,662	237,544
その他の包括利益累計額合計	217,577	281,104
新株予約権	6,926	6,118
非支配株主持分	15,448	19,628
純資産合計	7,089,572	7,706,263
負債純資産合計	15,620,609	17,330,415

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年11月30日)
売上高	15,972,387	22,004,982
売上原価	14,579,936	19,864,044
売上総利益	1,392,450	2,140,938
販売費及び一般管理費	1,146,464	1,225,105
営業利益	245,986	915,832
営業外収益		
受取利息	2,431	3,677
受取配当金	735	946
仕入割引	19,474	24,006
受取家賃	23,264	23,291
その他	21,407	15,069
営業外収益合計	67,314	66,992
営業外費用		
支払利息	8,874	13,137
売上割引	430	2,384
為替差損	4,693	10,156
貸倒引当金繰入額	8,626	—
その他	2,315	2,012
営業外費用合計	24,941	27,690
経常利益	288,359	955,134
特別損失		
減損損失	—	112,327
特別損失合計	—	112,327
税金等調整前四半期純利益	288,359	842,806
法人税、住民税及び事業税	103,053	253,528
法人税等調整額	10,226	△54,933
法人税等合計	113,280	198,594
四半期純利益	175,079	644,211
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,072	6,128
親会社株主に帰属する四半期純利益	180,151	638,083

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年6月1日 至 平成28年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年6月1日 至 平成29年11月30日)
四半期純利益	175,079	644,211
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23,226	24,644
為替換算調整勘定	△346,843	38,827
その他の包括利益合計	△323,617	63,472
四半期包括利益	△148,538	707,683
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△141,378	701,500
非支配株主に係る四半期包括利益	△7,159	6,182

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	288,359	842,806
減価償却費	70,455	75,037
減損損失	—	112,327
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,912	11,137
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,530	△2,560
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	10,142	△1,124
受取利息及び受取配当金	△3,167	△4,624
支払利息	8,874	13,137
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,207,874	△474,194
たな卸資産の増減額 (△は増加)	232,232	△1,110,150
未収消費税等の増減額 (△は増加)	—	41,390
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△68,041	△123
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△84,152	△89,935
差入保証金の増減額 (△は増加)	△2,084	5,128
仕入債務の増減額 (△は減少)	833,200	1,084,181
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	113,297	75,662
その他	△13,863	△6,919
小計	177,760	571,176
利息及び配当金の受取額	3,250	4,601
利息の支払額	△8,867	△13,394
法人税等の支払額	△162,349	△118,508
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,794	443,876
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△20,000	△20,000
定期預金の払戻による収入	20,000	20,000
有形固定資産の取得による支出	△20,003	△21,260
有形固定資産の売却による収入	4,340	—
無形固定資産の取得による支出	△43,442	△5,299
投資有価証券の取得による支出	△823	△895
関係会社貸付けによる支出	△6,066	—
その他	△2,380	9,412
投資活動によるキャッシュ・フロー	△68,375	△18,043
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△23,993	△229,601
長期借入金の返済による支出	△300,000	—
配当金の支払額	△95,543	△88,193
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△2,100
その他	△144	△440
財務活動によるキャッシュ・フロー	△419,681	△320,335
現金及び現金同等物に係る換算差額	△89,285	3,594
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△567,548	109,092
現金及び現金同等物の期首残高	1,415,811	1,068,352
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	74,349	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	922,612	1,177,444

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年6月1日至平成28年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内事業部門	海外事業部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,334,845	5,637,541	15,972,387	—	15,972,387
セグメント間の内部売上高又は振替高	392,749	285,702	678,451	△678,451	—
計	10,727,594	5,923,244	16,650,839	△678,451	15,972,387
セグメント利益	460,514	46,668	507,182	△261,196	245,986

(注) 1. セグメント利益の調整額△261,196千円は、セグメント間取引消去172千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△261,369千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年6月1日至平成29年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内事業部門	海外事業部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,832,414	8,172,568	22,004,982	—	22,004,982
セグメント間の内部売上高又は振替高	927,824	412,259	1,340,084	△1,340,084	—
計	14,760,239	8,584,827	23,345,066	△1,340,084	22,004,982
セグメント利益	763,655	431,603	1,195,259	△279,426	915,832

(注) 1. セグメント利益の調整額△279,426千円は、セグメント間取引消去5,984千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△285,410千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

各報告セグメントに配分していない全社資産で、売却の決定がなされた売却予定資産について、回収可能価額が帳簿価額を下回ったことから減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において112,327千円であります。